

## 【報告書】令和5年度 愛知学泉大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
1	(1) 調査研究・アドバ イス	大学・高専発 研究提案	大学・高専の知見や教員の研究成果を活用し、豊田市をフィールドとした調査・研究等の実施を通して、まちづくりの課題解決を図る	大学・高専等の知見を活用した行政課題の解決につながった		経営戦略課
2	(1) 調査研究・アドバ イス	包括連携協定の推進	包括連携協定を推進するため、連携協議会等を開催	包括連携協定に基づく行政と大学等との連携関係が強化された		経営戦略課
3	(5) 教育カリキュラム (授業)	STEAM教育の視点を生かした地域の高等教育機関との連携	高等教育機関に小中学校との総合的な学習の時間の内容を提供し、可能であれば連携を進めていく。	小中学校での学びに合った支援を提案してもらえることで、無理なく連携につなげることができた。	○	学校教育課
4	(6) 公開講座の実施	認知症サポーター養成講座	認知症についての正しい知識と対応を学ぶ	認知症に関する理解啓発		高齢福祉課
5	(7) 学生の活動場所提 供	青少年センター 活動支援事業	青少年センターサロンや街中で青少年団体や若者グループ、高校・大学のゼミ活動やクラブ活動の表現機会の場を支援する	文化系のクラブやゼミの活動に対して発表の場の提供をすることができ、青少年センターの賑わいにも寄与した。		こども・若者政策課
6	その他	企業研究イベント	学生と企業のマッチングイベント	学生への事業周知、参加勧奨		産業労働課
7	その他	若者によるまちづくり提 案事業「WAKATTE」	豊田市の活性化や魅力発信に関する事業等、まちづくり提案を若者から募集し、実現をサポートする	学生が自らの問題意識を掘り下げて社会と関わる機会を提供するとともに、社会問題の解決に寄与する活動が展開された。		こども・若者政策課
8	その他	学生によるまちづくり提 案事業	学生の活動、視点を活かして、魅力あるまちづくりを進めるための提案	学生が自らの問題意識を掘り下げて社会と関わる機会を提供するとともに、社会問題の解決に寄与する活動が展開された。		こども・若者政策課

## 【報告書】令和5年度 愛知学泉大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
9	その他	青少年センター とよた若者応援ネット 「プラス」	学生の活動拠点として青少年センターの利用 促進を図るとともに、メールマガジン等でボ ランティアや就活情報など様々な情報を配信 する	メールマガジンやSNSを通じて、 学生に情報を届けることができ た。		こども・若者政策課
10	その他	青少年センター とよた学生盛り上げ隊	まちづくりをテーマとした学生会議で、他大 学の学生間交流を促進するとともに、地域や 企業、行政と連携しながら、学生イベント企 画運営や地域の課題解決等を行う	学生の知見や意見を活用すること ができ、イベントを実施すること で青少年センターの賑わいにも寄 与した。		こども・若者政策課
11	その他	青少年センター 社会問題支援事業	キャリア教育（社会に出る前の若者に働くこ と）等若者の社会的課題から自立支援する事 業を実施する。	学生が自分の将来について考える 機会を提供した。		こども・若者政策課
12	その他	定住促進プロモーション	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や 支援制度等の情報発信	豊田市への定住を促進するため、 市の魅力や支援・制度等の情報発 信をすることができた。		定住促進課
13	その他	性感染症予防啓発	性感染症の啓発及び保健所検査（HIV・梅 毒）の周知	性感染症の罹患リスクの高い若者 に啓発ができた。		感染症予防課
14	(2) 附属機関委員・講 師の派遣	「健康づくり豊田21計 画（第四次）」策定委員 会	令和6年度を始期とする「健康づくり豊田2 1計画（第四次）」を策定するにあたり、必 要な事項を検討する。	審議事項に関し、専門的見地から の意見をいただくことができた。		健康政策課
15	(2) 附属機関委員・講 師の派遣	食の安全・安心を語る懇 談会	食の安全・安心に関し、市民、食品等事業 者、学識経験者及び食品行政機関相互のコ ミュニケーションを図るとともに、市民各界 の意見を行政の施策に反映し、効果的かつ円 滑に施策を推進する。	専門家としての貴重な意見を得た ことにより、当市計画の質の向上 が図られた。		保健衛生課

## 【報告書】令和5年度 愛知学泉大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
16	(7) 学生の活動場所提供	学生ボランティア	授業や学校行事等の支援を希望している学校に対して、登録している学生を紹介・派遣する。	支援を希望する学校に学生を派遣し、学校の教育活動の支援をすることができた		学校教育課
17	(7) 学生の活動場所提供	豊田市環境学習施設eco-T（エコット）との連携	1.エコットのイベントに出展 2.エコットで環境講座を開催	講座等で食品の使い切り方法を紹介するなど、ごみを出さない工夫を参加者に伝えることができた。		環境政策課
18	(5) 教育カリキュラム（授業）	旭地区ボランティア実習プログラム	旭地区を学外学習プログラムのフィールドとし、学生による地域活動への支援を実施	高齢化の進むまちづくり活動の担い手として、地域活性化に寄与した。		旭支所

## 【報告書】 令和5年度 愛知県立芸術大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
1	(1) 調査研究・アドバ イス	大学・高専発 研究提案	大学・高専の知見や教員の研究成果を活用し、豊田市をフィールドとした調査・研究等の実施を通して、まちづくりの課題解決を図る	大学・高専等の知見を活用した行政課題の解決につながった		経営戦略課
2	(1) 調査研究・アドバ イス	包括連携協定の推進	包括連携協定を推進するため、連携協議会等を開催	包括連携協定に基づく行政と大学等との連携関係が強化された		経営戦略課
3	(5) 教育カリキュラム (授業)	STEAM教育の視点を生かした地域の高等教育機関との連携	高等教育機関に小中学校との総合的な学習の時間の内容を提供し、可能であれば連携を進めていく。	小中学校での学びに合った支援を提案してもらえることで、無理なく連携につなげることができた。	○	学校教育課
4	(6) 公開講座の実施	認知症サポーター養成講座	認知症についての正しい知識と対応を学ぶ	認知症に関する理解啓発		高齢福祉課
5	(7) 学生の活動場所提 供	青少年センター 活動支援事業	青少年センターサロンや街中で青少年団体や若者グループ、高校・大学のゼミ活動やクラブ活動の表現機会の場を支援する	文化系のクラブやゼミの活動に対して発表の場の提供をすることができ、青少年センターの賑わいにも寄与した。		こども・若者政策課
6	その他	企業研究イベント	学生と企業のマッチングイベント	学生への事業周知、参加勧奨		産業労働課
7	その他	若者によるまちづくり提 案事業「WAKATTE」	豊田市の活性化や魅力発信に関する事業等、まちづくり提案を若者から募集し、実現をサポートする	学生が自らの問題意識を掘り下げて社会と関わる機会を提供するとともに、社会問題の解決に寄与する活動が展開された。		こども・若者政策課
8	その他	学生によるまちづくり提 案事業	学生の活動、視点を活かして、魅力あるまちづくりを進めるための提案	学生が自らの問題意識を掘り下げて社会と関わる機会を提供するとともに、社会問題の解決に寄与する活動が展開された。		こども・若者政策課

## 【報告書】 令和5年度 愛知県立芸術大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
9	その他	青少年センター とよた若者応援ネット 「プラス」	学生の活動拠点として青少年センターの利用 促進を図るとともに、メールマガジン等でボ ランティアや就活情報など様々な情報を配信 する	メールマガジンやSNSを通じて、 学生に情報を届けることができ た。		こども・若者政策課
10	その他	青少年センター とよた学生盛り上げ隊	まちづくりをテーマとした学生会議で、他大 学の学生間交流を促進するとともに、地域や 企業、行政と連携しながら、学生イベント企 画運営や地域の課題解決等を行う	学生の知見や意見を活用すること ができ、イベントを実施すること で青少年センターの賑わいにも寄 与した。		こども・若者政策課
11	その他	青少年センター 社会問題支援事業	キャリア教育（社会に出る前の若者に働くこ と）等若者の社会的課題から自立支援する事 業を実施する。	学生が自分の将来について考える 機会を提供した。		こども・若者政策課
12	その他	定住促進プロモーション	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や 支援制度等の情報発信	豊田市への定住を促進するため、 市の魅力や支援・制度等の情報発 信をすることができた。		定住促進課
13	その他	性感染症予防啓発	性感染症の啓発及び保健所検査（HIV・梅 毒）の周知	性感染症の罹患リスクの高い若者 に啓発ができた。		感染症予防課
14	(8) インターンシップ	豊田市美術館と愛知県立 芸術大学との連携	学芸研修生の受入れ	インターン修了生のなかには美術 館に就職したり、新聞社の文化事 業部の職に就いたりする学生がい る。また、美術館の学芸業務の一 部を補助してもらうことで、学芸 員の業務軽減にも寄与している		美術館
15	その他	豊田市美術館と愛知県立 芸術大学との連携	豊田市美術館と愛知県立芸術大学との連携	展覧会のPR及び観覧者の増加につ ながった。		美術館

## 【報告書】 令和5年度 愛知県立芸術大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
16	その他	子ども向けアートイベント「こどもアート縁日」の開催	とよた市民アートプロジェクトが企画するイベントで、子どもたちがさまざまなアートに触れる機会を提供し、関心層のすそ野を広げる	魅力的なワークショップを実施してもらったため、予想を上回る来場者となり、多くの子どもたちがアートに触れることができました。	○	文化振興課
17	その他	エコフルタウン機能移転事業プロポーザル	とよたエコフルタウンの一部機能を博物館に移転する事業の委託事業者を選考	事業者の選考を円滑に実施することができた。	○	未来都市推進課

## 【報告書】令和5年度 愛知工業大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
1	(1) 調査研究・アドバ イス	大学・高専発 研究提案	大学・高専の知見や教員の研究成果を活用し、豊田市をフィールドとした調査・研究等の実施を通して、まちづくりの課題解決を図る	大学・高専等の知見を活用した行政課題の解決につながった		経営戦略課
2	(1) 調査研究・アドバ イス	包括連携協定の推進	包括連携協定を推進するため、連携協議会等を開催	包括連携協定に基づく行政と大学等との連携関係が強化された		経営戦略課
3	(5) 教育カリキュラム (授業)	STEAM教育の視点を生かした地域の高等教育機関との連携	高等教育機関に小中学校との総合的な学習の時間の内容を提供し、可能であれば連携を進めていく。	小中学校での学びに合った支援を提案してもらえることで、無理なく連携につなげることができた。	○	学校教育課
4	(6) 公開講座の実施	認知症サポーター養成講座	認知症についての正しい知識と対応を学ぶ	認知症に関する理解啓発		高齢福祉課
5	(7) 学生の活動場所提 供	青少年センター活動支援事業	青少年センターサロンや街中で青少年団体や若者グループ、高校・大学のゼミ活動やクラブ活動の表現機会の場を支援する	文化系のクラブやゼミの活動に対して発表の場の提供をすることができ、青少年センターの賑わいにも寄与した。		こども・若者政策課
6	その他	企業研究イベント	学生と企業のマッチングイベント	学生への事業周知、参加勧奨		産業労働課
7	その他	若者によるまちづくり提案事業「WAKATTE」	豊田市の活性化や魅力発信に関する事業等、まちづくり提案を若者から募集し、実現をサポートする	学生が自らの問題意識を掘り下げて社会と関わる機会を提供するとともに、社会問題の解決に寄与する活動が展開された。		こども・若者政策課
8	その他	学生によるまちづくり提案事業	学生の活動、視点を活かして、魅力あるまちづくりを進めるための提案	学生が自らの問題意識を掘り下げて社会と関わる機会を提供するとともに、社会問題の解決に寄与する活動が展開された。		こども・若者政策課

## 【報告書】令和5年度 愛知工業大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
9	その他	青少年センター とよた若者応援ネット 「プラス」	学生の活動拠点として青少年センターの利用促進を図るとともに、メールマガジン等でボランティアや就活情報など様々な情報を配信する	メールマガジンやSNSを通じて、学生に情報を届けることができました。		こども・若者政策課
10	その他	青少年センター とよた学生盛り上げ隊	まちづくりをテーマとした学生会議で、他大学の学生間交流を促進するとともに、地域や企業、行政と連携しながら、学生イベント企画運営や地域の課題解決等を行う	学生の知見や意見を活用することができ、イベントを実施することで青少年センターの賑わいにも寄与した。		こども・若者政策課
11	その他	青少年センター 社会問題支援事業	キャリア教育（社会に出る前の若者に働くこと）等若者の社会的課題から自立支援する事業を実施する。	学生が自分の将来について考える機会を提供した。		こども・若者政策課
12	その他	定住促進プロモーション	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援制度等の情報発信	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援・制度等の情報発信をすることができた。		定住促進課
13	その他	性感染症予防啓発	性感染症の啓発及び保健所検査（HIV・梅毒）の周知	性感染症の罹患リスクの高い若者に啓発ができた。		感染症予防課
14	(2) 附属機関委員・講師の派遣	指定管理者公募施設プレゼンテーション審査	指定管理者公募施設の業者選定のためのプレゼンテーション審査委員	学識有識者の視点や知見を活かし、プレゼンテーション審査を実施することができた。		行政改革推進課
15	その他	防災食アレンジレシピの啓発	防災食アレンジレシピの考案・調理 (学生参加者数: 7名)	防災食を美味しく調理して食品ロスの削減もできるという新たな気づきを提供できた。		循環型社会推進課

## 【報告書】令和5年度 愛知工業大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
16	その他	豊田市雇用対策協定運営協議会	雇用対策事業全般の円滑な運営のための協議	専門的な知見を本市の施策に反映できた		産業労働課
17	(1) 調査研究・アドバイス	消防用ロボットの開発	災害現場で使用できる消防用ロボットの活用に向けて、大学と連携した調査・研究	令和7年度の機器実装に向け、課題点をもとに最終的な機体構成（案）が完成した。		警防救急課
18	(1) 調査研究・アドバイス	矢作川河川調査	災害現場で使用できる消防活動資料作成のための大学と連携した調査・研究	矢作川河川の調査を通じて、災害現場で活用できる重要なデータを得ることができた。		(北) 消防1課
19	(2) 附属機関委員・講師の派遣	景観アドバイザー	景観に調和したデザイン等の相談、景観届出に関する助言指導など	景観計画の運用・推進ができた。		建築相談課
20	(2) 附属機関委員・講師の派遣	建築審査会	建築基準法における、建築審査会同意案件の審査など	適正な審査の推進ができた		建築相談課
21	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市産業振興委員会	産業振興及び産業支援に関する審議	令和5年度産業振興委員会に出席いただき、専門的な知見を本市の施策に反映できた。		産業労働課
22	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市産業振興委員会	産業振興及び産業支援に関する審議	令和5年度産業振興委員会に出席いただき、専門的な知見を本市の施策に反映できた。		産業労働課
23	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市企業立地審査会	企業立地奨励条例の運用及び奨励事業所指定に関する審議	専門的な知見を本市の施策に反映		産業労働課

## 【報告書】令和5年度 愛知工業大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
24	(2) 附属機関委員・講師の派遣	とよたイノベーションセンター事業	ものづくり中小企業を対象とした人材育成事業の実施	専門的知見をとよたイノベーションセンターの施策に反映できた。		次世代産業課
25	(2) 附属機関委員・講師の派遣	とよたイノベーションセンター推進協議会	とよたイノベーションセンターについて意見交換を行い、今後の施策展開に反映するための会議	専門的知見をとよたイノベーションセンターの施策に反映できた。		次世代産業課
26	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市都市計画審議会	都市計画審議会の委員として各専門分野の視点からの助言等を行い、都市計画案の是非を判断する。	公正かつ専門的な第三者の意見を踏まえて都市計画決定を行うことができた。		都市計画課
27	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市都市計画審議会	都市計画審議会の委員として各専門分野の視点からの助言等を行い、都市計画案の是非を判断する。	公正かつ専門的な第三者の意見を踏まえて都市計画決定を行うことができた。		都市計画課
28	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市廃棄物処理施設等審査会	廃棄物処理施設又は汚染土壌処理施設の設置に係る周辺環境保全への配慮の計画への意見を聴く。	専門的知見から、廃棄物処理施設許可に関する意見をいただいた		廃棄物対策課
29	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市開発審査会	都市計画法第34条第14号又は同法施行令第36条第1項第3号木の規定に基づく付議案件の審議及び都市計画法第50条第1項前段の規定に基づく審査請求への裁決	学識経験者の専門的見地からの意見を得ることができた。		開発調整課
30	(3) まちづくり・地域づくりと研究の連携	私立運営費補助金申請に係るプラットフォーム(PF)形成	PFの中長期計画に基づく各取組の実施、運営会議の開催	PF内での相互協力や共同による取組が進んだ		経営戦略課

## 【報告書】令和5年度 愛知工業大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
31	(3) まちづくり・地域 づくりと研究の連携	認知症カフェ	認知症カフェの建築学特性に関する調査研究 及びその結果のフィードバック	認知症カフェの取組の可視化 良い取り組みの横展開 建築学から見た認知症カフェとい う新たな視点の発見	○	高齢福祉課
32	(3) まちづくり・地域 づくりと研究の連携	豊田市駅東口まちなか広 場運営業務	豊田市駅東口まちなか広場の運営・管理を市 と都市再生推進法人TCCMが協定を締結し実 施した。事業目的である人材育成の項目にお いて、TCCMが愛知工業大学と連携し、広場 運営の一部を愛知工業大学が担い実施した。	人の滞留行動等、学校で得た知識 どおりに現場は動かず、戸惑うこ ともあったが、現場で直接体験で きたことは非常に良い経験となっ た。今回の経験は今後の研究に生 かしたい、という声も上がってお り、学生にとっても有意義なもの になった。	○	都市整備課
33	(3) まちづくり・地域 づくりと研究の連携	草刈り作業の省力化に関 わる研究開発および実証 実験	愛知工業大学、しきしまの家運営協議会及び 市の3者によるラジコン草刈り機の自動化を 目指した共同研究及びそれに伴う実証実験	中山間地域の集落と大学との交流 の機会ができた。 大学の知見を活用した地域課題解 決に向けた共同研究の協定締結が できた。	○	農業振興課
34	(4) 防災に関する協 力・連携	消防団員入団促進	・消防団員の募集 ・消防団員入団促進に関する事業の周知及び 協力依頼	消防団に入団することで、学生が 防火防災に興味を持ち、消防団へ の理解を深められた。		(消) 総務課
35	(4) 防災に関する協 力・連携	企業BCPの作成支援	市内企業のBCP作成等を支援するための手 法等の提案と実施	防災・減災対策において、企業に BCPの必要性及び作成を行うこと ができた。		防災対策課

## 【報告書】令和5年度 愛知工業大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
36	(4) 防災に関する協 力・連携	豊田市自主防災リーダー 養成講座	豊田市自主防災リーダー養成講座実施におけ る大学との連携	市民や学生目線を取り入れたマ イ・タイムラインの作成支援及び 家具固定の講座を開催することが できた。		防災対策課
37	(4) 防災に関する協 力・連携	マイ・タイムライン作成 支援事業	マイ・タイムラインを作成する出前講座を 小・中・高等特別支援学校で実施	小・中・高等特別支援学校に対 して、マイ・タイムラインの必要 性を周知し市民や学生目線を取り 入れた作成支援を実施することが できた。		防災対策課
38	(4) 防災に関する協 力・連携	自主防災会事例発表会	自主防災会事例発表会実施における大学との 連携	市民や学生が取組む防災・減災活 動の紹介と自主防災会との連携を 図る事例発表を実施することがで きた。		防災対策課
39	(4) 防災に関する協 力・連携	とよた防災啓発推進協議 会	市民啓発事業の協議と実施における大学との 連携	防災・減災対策において、専門的 な知見や、市民、学生目線を取り 入れた啓発を行うことができた	○	防災対策課
40	(4) 防災に関する協 力・連携	防災士取得講座	愛知工業大学生、豊田高専生、自主防災会員 等を対象とした防災士の取得講座を愛知工業 大学で開催	大学教授等と連携し、防災の取得 講座を実施。防災士機構が実施す る講座より短期かつ安価で実施す ることができた	○	防災対策課

## 【報告書】令和5年度 愛知工業大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
41	(4) 防災に関する協 力・連携	観光防災の検討	観光地における防災力向上を検討するため、 香嵐渓にて意識アンケート及びワークショップ を実施	防災・減災対策において、市民や 学生目線を取り入れた意識調査を 行うことができた 今後も継続予定	○	防災対策課
42	(4) 防災に関する協 力・連携	八草駅周辺における帰宅 困難者対策訓練	ジブリパーク開園に合わせ、八草駅周辺で発 生が予想される公共交通機関利用の帰宅困難 者発生時の対策訓練	災害時の帰宅困難者対策効果向上	○	防災対策課
43	(7) 学生の活動場所提 供	とよたものづくりフェス タ（わくわくワールド）	ものづくり体験型イベント	多くの来場者がものづくりを体験 することができた。		市民活躍支援課
44	(7) 学生の活動場所提 供	とよたものづくりフェス タ（わくわくワールド）	ものづくり体験型イベント	多くの来場者がものづくりを体験 することができた。		市民活躍支援課
45	その他	移動期日前投票の設置	大学内における移動期日前投票所（バス）の 実施	・若年層及び近隣住民の投票環境 の向上に寄与		選挙管理委員会事務局
46	その他	学生活動団体への地域連 携意向調査	豊田市にキャンパスを設ける大学で活動する 学生活動団体に対して行政や地域等との連携 等に関する意向調査	4大学合計で18団体より回答あり （うち12団体から連携意向あり）	○	経営戦略課
47	その他	図書の相互利用	図書館と連携大学が所有している図書の相互 貸出	図書館の資料を学生の研究のため に、有効活用してもらうことがで きた。		図書館管理課

## 【報告書】令和5年度 愛知工業大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
48	その他	市長との意見交換会	第9次総合計画策定に向けて、豊田市にキャンパスを設ける大学・高専の学生と市長との意見交換会を実施	市長講演約80名、意見交換会15名の学生が参加	○	企画課
49	その他	脱炭素社会プロモーション事業「New VibeZ（ニューバイブズ）※」	2050年のゼロカーボンシティの実現に向けて、特に次代を担う若い世代に脱炭素化について考え、行動を起こしてもらえるよう、産学官民の連携によるプロモーション事業	10代20代への効果的なプロモーションが実施できた	○	未来都市推進課

## 【報告書】 令和5年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
1	(1) 調査研究・アドバ イス	大学・高専発 研究提案	大学・高専の知見や教員の研究成果を活用し、豊田市をフィールドとした調査・研究等の実施を通して、まちづくりの課題解決を図る	大学・高専等の知見を活用した行政課題の解決につながった		経営戦略課
2	(1) 調査研究・アドバ イス	包括連携協定の推進	包括連携協定を推進するため、連携協議会等を開催	包括連携協定に基づく行政と大学等との連携関係が強化された		経営戦略課
3	(5) 教育カリキュラム (授業)	STEAM教育の視点を生かした地域の高等教育機関との連携	高等教育機関に小中学校との総合的な学習の時間の内容を提供し、可能であれば連携を進めていく。	小中学校での学びに合った支援を提案してもらえることで、無理なく連携につなげることができた。	○	学校教育課
4	(6) 公開講座の実施	認知症サポーター養成講座	認知症についての正しい知識と対応を学ぶ	認知症に関する理解啓発		高齢福祉課
5	(7) 学生の活動場所提 供	青少年センター 活動支援事業	青少年センターサロンや街中で青少年団体や若者グループ、高校・大学のゼミ活動やクラブ活動の表現機会の場を支援する	文化系のクラブやゼミの活動に対して発表の場の提供をすることができ、青少年センターの賑わいにも寄与した。		こども・若者政策課
6	その他	企業研究イベント	学生と企業のマッチングイベント	学生への事業周知、参加勧奨		産業労働課
7	その他	若者によるまちづくり提 案事業「WAKATTE」	豊田市の活性化や魅力発信に関する事業等、まちづくり提案を若者から募集し、実現をサポートする	学生が自らの問題意識を掘り下げて社会と関わる機会を提供するとともに、社会問題の解決に寄与する活動が展開された。		こども・若者政策課
8	その他	学生によるまちづくり提 案事業	学生の活動、視点を活かして、魅力あるまちづくりを進めるための提案	学生が自らの問題意識を掘り下げて社会と関わる機会を提供するとともに、社会問題の解決に寄与する活動が展開された。		こども・若者政策課

## 【報告書】令和5年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
9	その他	青少年センター とよた若者応援ネット 「プラス」	学生の活動拠点として青少年センターの利用促進を図るとともに、メールマガジン等でボランティアや就活情報など様々な情報を配信する	メールマガジンやSNSを通じて、学生に情報を届けることができた。		こども・若者政策課
10	その他	青少年センター とよた学生盛り上げ隊	まちづくりをテーマとした学生会議で、他大学の学生間交流を促進するとともに、地域や企業、行政と連携しながら、学生イベント企画運営や地域の課題解決等を行う	学生の知見や意見を活用することができ、イベントを実施することで青少年センターの賑わいにも寄与した。		こども・若者政策課
11	その他	青少年センター 社会問題支援事業	キャリア教育（社会に出る前の若者に働くこと）等若者の社会的課題から自立支援する事業を実施する。	学生が自分の将来について考える機会を提供した。		こども・若者政策課
12	その他	定住促進プロモーション	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援制度等の情報発信	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援・制度等の情報発信をすることができた。		定住促進課
13	その他	性感染症予防啓発	性感染症の啓発及び保健所検査（HIV・梅毒）の周知	性感染症の罹患リスクの高い若者に啓発ができた。		感染症予防課
14	(2) 附属機関委員・講師の派遣	指定管理者公募施設プレゼンテーション審査	指定管理者公募施設の業者選定のためのプレゼンテーション審査委員	学識有識者の視点や知見を活かし、プレゼンテーション審査を実施することができた。		行政改革推進課
15	(2) 附属機関委員・講師の派遣	とよたシニアアカデミー講座	75歳からの生きる力を考える講座、60歳からは「姿勢」が大切（共通講座）	学識経験者としての専門的見地からの意見を得ることができた	○	市民活躍支援課

## 【報告書】令和5年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
16	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市PCB処理安全監視委員会	市民参加によるPCB廃棄物処理事業の安全性・環境保全の確保の確認（監視）を行い、JESCO及び収集運搬業者と市民との忌憚のない情報交換を行う。	学識経験者として専門の見地からの意見をを得ることができた。		廃棄物対策課
17	(2) 附属機関委員・講師の派遣	講座の実施	図書館の資料（貴重資料）を活用した講座の実施	参加者が館内閲覧用の貴重図書に触れることができた。関連図書の貸出10回。図書館の利用を促進し、講座に関連した図書資料の活用機会を増やすことができた。		図書館管理課
18	(3) まちづくり・地域づくりと研究の連携	食資源の地域循環のための大学・地域のネットワーク	独自で開発した廃棄食材の堆肥化システム及び野菜栽培を通じた食ロス削減、廃棄食材の処理費用を削減や、大学・地域等が連携するネットワークの構築	食品ロス削減に向けた地域循環のネットワークづくりにつながる取組ができた	○	循環型社会推進課
19	(4) 防災に関する協力・連携	高校生消防クラブの運営補助	高校生消防クラブ員の運営を補助し、防火・防災リーダーを育てる。	大学生世代の防火・防災意識の向上につながった。		予防課
20	(4) 防災に関する協力・連携	消防音楽隊PR動画制作	消防音楽隊PR動画を制作する。	大学生世代の防火・防災意識の向上につながった。		予防課
21	(7) 学生の活動場所提供	豊田市環境学習施設eco-T（エコット）との連携	エコットのイベントに出展	イベントを通じて、広く市民にコンポストの普及を図るなど、生ごみの削減方法を啓発できた。		環境政策課

## 【報告書】令和5年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
22	その他	講師確保に向けた取組	小中学校の講師確保に向けた取組として、講師募集説明会を開催	講師について（勤務形態・支援体制等）説明できたことで、学生が学校現場での働くビジョンをもつことができ、講師登録する意識が高まった。	○	学校教育課
23	その他	脱炭素社会プロモーション事業「New VibeZ（ニューバイブズ）※」	2050年のゼロカーボンシティの実現に向けて、特に次代を担う若い世代に脱炭素化について考え、行動を起こしてもらえるよう、産学官民の連携によるプロモーション事業	10代20代への効果的なプロモーションが実施できた	○	未来都市推進課
24	その他	中央公園民間活力導入事業	中央公園民間活力導入事業選定委員会	当該事業の公募に対し、専門的見地からの意見を反映できた。	○	公園緑地つくる課
25	その他	小学校での出前講座	「よい姿勢と健康的な体づくり」についての講義	専門的な講義を小学生を対象に提供することができた	○	地域保健課
26	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市市政顧問会議	市長と有識者による市政の重要事項を審議する付属機関	専門的知見から、市政全般に関する意見をいただいた		経営戦略課
27	(2) 附属機関委員・講師の派遣	「健康づくり豊田21計画（第四次）」策定委員会	令和6年度を始期とする「健康づくり豊田21計画（第四次）」を策定するにあたり、必要な事項を検討する。	審議事項に関し、専門的見地からの意見をいただくことができた。		健康政策課
28	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市地域保健審議会	地域保健及び保健所の運営に関する事項を審議並びに健康増進その他保健に関する事項を調査及び審議を行う。	審議事項に関し、専門的見地からの意見をいただくことができた。		健康政策課

## 【報告書】令和5年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
29	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市感染症診査協議会	感染症患者の就業制限、入院勧告、入院期間の延長及び結核外来患者等の適正医療に対する公費負担申請などについて診査を実施する。	結核患者等の適正医療に係る診査の実施		感染症予防課
30	(2) 附属機関委員・講師の派遣	教育委員	・教育委員会会議及び総合教育会議における審議 ・各種行事への出席 等	大学の知見を教育委員会議等の審議に活用		教育政策課
31	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市地域経営懇話会	行政改革の推進に関する審議等	大学の高度な知見を本市の施策に活用することができた。		行政改革推進課
32	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市産業振興委員会	産業振興及び産業支援に関する審議	令和5年度産業振興委員会に出席いただき、専門的な知見を本市の施策に反映できた。		産業労働課
33	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市企業立地審査会	企業立地奨励条例の運用及び奨励事業所指定に関する審議	専門的な知見を本市の施策に反映		産業労働課
34	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市地域スポーツ推進連携事業	子どもの体力向上に向けて、豊田市スポーツ協会及び地域スポーツクラブと連携して、各種事業を実施する。	専門分野で学んだ正しい知識や技能を小学生が楽しく学ぶことができ、実際に50m走のタイムが上がった児童も多くいた。		スポーツ振興課
35	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市スポーツ推進審議会	・スポーツ推進の施策や事業等に関する審議 ・スポーツ施設の整備、計画等に関する審議	市内の地域スポーツ及びスポーツツーリズム等の知見や経験を次期スポーツプラン等へ反映させることが可能となる		スポーツ振興課

## 【報告書】 令和5年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
36	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田スポーツアカデミー	トヨタ自動車・中京大学・豊田市の産官学連携のもと、中学生向けのスポーツ教室を開催し、競技力と人間力の向上を図る。	安心安全な環境と正しい知識を参加者に提供することが可能となった。		スポーツ振興課
37	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市こどものスポーツ・文化活動等に関する協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもの新たなスポーツ・文化芸術環境の整備方法等に関する協議・検討</li> <li>・学校部活動の地域連携の現状と課題を把握し、課題解決につながる仕組み等の協議・検討</li> <li>・事業推進のための関係機関の役割に関する協議・検討 等</li> </ul>	大学の知見をプラン策定等に活用することができた。	○	スポーツ振興課
38	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市社会福祉審議会	社会福祉に関する事項の調査審議	審議事項に関し、専門的見地からの意見をいただくことができています。		総務監査課
39	(2) 附属機関委員・講師の派遣	調べる・伝える学習応援講座	市民の探求的な学びを支援するための講座を実施	本の貸出4回。予約5件。図書館の利用を促進し、探究的な学びの楽しさを伝えることができた。	○	図書館管理課
40	(2) 附属機関委員・講師の派遣	子ども読書活動推進ワーキンググループ	子ども読書活動推進のための意見交換	各課の子ども読書活動評価方法の見直しや、不足していた分野の指摘から新規サービスの案等を取りまとめることができた。		図書館管理課

## 【報告書】令和5年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
41	(3) まちづくり・地域 づくりと研究の連携	私立運営費補助金申請に 係るプラットフォーム (P F) 形成	P F の中長期計画に基づく各取組の実施、運 営会議の開催	P F 内での相互協力や共同による 取組が進んだ		経営戦略課
42	(3) まちづくり・地域 づくりと研究の連携	地域スポーツ好循環コン ソーシアム	関係団体（中京大学、トヨタ自動車、豊田 市、豊田市スポーツ協会、地域スポーツクラ ブ会議、スポーツボランティアとよた）で構 成される会議体で、地域スポーツの振興につ いて検討する。	関係団体が実施するスポーツイベ ント等についての情報共有を行 い、連携したP R等を実施するこ とができた。 また、9月には関係団体で連携 し、とよたスポーツフェスティバ ルを開催し、多くの市民が来場す るなど、スポーツを楽しむ機会を 提供できた。		スポーツ振興課
43	(3) まちづくり・地域 づくりと研究の連携	豊田市わがまちアスリー ト	中京大学に在学するトップアスリートをわが まちアスリートとして認定し、市民一体と なって応援し、スポーツへの関心を高める。	パラ陸上の魅力や夢の実現に向け 努力する大切さなどを、子どもを はじめとした多くの市民にPRでき た。		スポーツ振興課
44	(3) まちづくり・地域 づくりと研究の連携	世界水泳におけるカナダ 水泳チーム事前合宿受入 れ	カナダ水泳チームが、令和5年7月に福岡で開 催される世界水泳選手権の事前合宿を豊田市 で行う。中京大学が練習会場となる見込みで あるため、中京大学と連携し、カナダ水泳 チームと学生、地域の子供たちとの交流を図 る。	世界トップレベルの選手の泳ぎを 間近で見学できたことや、選手と の質疑応答の時間を設けられたこ とで、子ども達に夢を持つ大切さ や国際理解の重要性を伝えること ができた。	○	スポーツ振興課
45	(4) 防災に関する協 力・連携	消防団員入団促進	・消防団員の募集 ・消防団員入団促進に関する事業の周知及び 協力依頼	消防団に入団することで、学生が 防火防災に興味を持ち、消防団へ の理解を深められた。		(消) 総務課

## 【報告書】令和5年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
46	(5) 教育カリキュラム (授業)	市教委・小中学校等の教職員と中京大学の相互交流・研修に関する連携協力	大学と学校等との人的・知的交流を通じて、教職員の資質向上及び教員養成の充実を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンテンツを希望する学校に講師が派遣され、児童生徒が専門的な視点から学ぶことができた。</li> <li>・市教委から講師を派遣し、学生が教職について深く学ぶことができた。</li> </ul>	○	学校教育課
47	(5) 教育カリキュラム (授業)	MIRAIへつなぐ「夢の教室」in豊田	トップアスリート等を夢先生として小学校へ派遣。夢を持つ大切さなどを伝える。	子ども達に経験を踏まえて夢の描くことのすばらしさなどを伝えることができた。		スポーツ振興課
48	(6) 公開講座の実施	中京大学スポーツ教室開催事業（豊田市×中京大学イーグルススポーツスクール）	子どもやその保護者を対象とした各種スポーツ教室の開催	<p>専門分野で学んだ正しい知識を基に教室を開催することができた。受講者する子どもに年の近い学生が指導に関わることで、子どもたちが運動への親しみを持つことができた。</p> <p>また、学生にとっても、子どもたちに直接指導を行うことができる貴重な場となった。</p> <p>市民への幅広い周知ができ、多くの市民が参加した。</p>		スポーツ振興課
49	(6) 公開講座の実施	中京大学子どもスポーツフェスタ	子どもやその保護者を対象とした各種スポーツ体験会の開催	市民への幅広い周知ができ、多くの市民が参加した。また、行政PRの機会にもなった。		スポーツ振興課

## 【報告書】 令和5年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
50	(7) 学生の活動場所提供	学生ボランティア	授業や学校行事等の支援を希望している学校に対して、登録している学生を紹介・派遣する。	支援を希望する学校に学生を派遣し、学校の教育活動の支援をすることができた		学校教育課
51	(7) 学生の活動場所提供	教育介護ボランティア	学校行事における障がいのある児童生徒への支援を希望している小・中学校に対し、ボランティア活動の場を提供する。	特別な支援が必要な児童生徒が、安心安全に行事に参加できた。		学校教育課
52	(7) 学生の活動場所提供	青少年センターレクリエーション指導者派遣	子ども会等の活動を直接指導することで団体活動の活性化を支援する。	子ども会だけではできないレク活動を提供することで、子ども会も活性化し、団体の活動機会も確保することができた。		こども・若者政策課
53	その他	移動期日前投票の設置	大学内における移動期日前投票所（バス）の実施	・若年層及び近隣住民の投票環境の向上に寄与		選挙管理委員会事務局
54	その他	学生活動団体への地域連携意向調査	豊田市にキャンパスを設ける大学で活動する学生活動団体に対して行政や地域等との連携等に関する意向調査	4大学合計で18団体より回答あり（うち12団体から連携意向あり）	○	経営戦略課
55	その他	市長との意見交換会	第9次総合計画策定に向けて、豊田市にキャンパスを設ける大学・高専の学生と市長との意見交換会を実施	7名の学生が参加	○	企画課

## 【報告書】令和5年度 日本赤十字豊田看護大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
1	(1) 調査研究・アドバ イス	大学・高専発 研究提案	大学・高専の知見や教員の研究成果を活用し、豊田市をフィールドとした調査・研究等の実施を通して、まちづくりの課題解決を図る	大学・高専等の知見を活用した行政課題の解決につながった		経営戦略課
2	(1) 調査研究・アドバ イス	包括連携協定の推進	包括連携協定を推進するため、連携協議会等を開催	包括連携協定に基づく行政と大学等との連携関係が強化された		経営戦略課
3	(5) 教育カリキュラム (授業)	STEAM教育の視点を生かした地域の高等教育機関との連携	高等教育機関に小中学校との総合的な学習の時間の内容を提供し、可能であれば連携を進めていく。	小中学校での学びに合った支援を提案してもらえることで、無理なく連携につなげることができた。	○	学校教育課
4	(6) 公開講座の実施	認知症サポーター養成講座	認知症についての正しい知識と対応を学ぶ	認知症に関する理解啓発		高齢福祉課
5	(7) 学生の活動場所提 供	青少年センター活動支援事業	青少年センターサロンや街中で青少年団体や若者グループ、高校・大学のゼミ活動やクラブ活動の表現機会の場を支援する	文化系のクラブやゼミの活動に対して発表の場の提供をすることができ、青少年センターの賑わいにも寄与した。		こども・若者政策課
6	その他	企業研究イベント	学生と企業のマッチングイベント	学生への事業周知、参加勧奨		産業労働課
7	その他	若者によるまちづくり提案事業「WAKATTE」	豊田市の活性化や魅力発信に関する事業等、まちづくり提案を若者から募集し、実現をサポートする	学生が自らの問題意識を掘り下げて社会と関わる機会を提供するとともに、社会問題の解決に寄与する活動が展開された。		こども・若者政策課
8	その他	学生によるまちづくり提案事業	学生の活動、視点を活かして、魅力あるまちづくりを進めるための提案	学生が自らの問題意識を掘り下げて社会と関わる機会を提供するとともに、社会問題の解決に寄与する活動が展開された。		こども・若者政策課

## 【報告書】令和5年度 日本赤十字豊田看護大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
9	その他	青少年センター とよた若者応援ネット 「プラス」	学生の活動拠点として青少年センターの利用 促進を図るとともに、メールマガジン等でボ ランティアや就活情報など様々な情報を配信 する	メールマガジンやSNSを通じて、 学生に情報を届けることができ た。		こども・若者政策課
10	その他	青少年センター とよた学生盛り上げ隊	まちづくりをテーマとした学生会議で、他大 学の学生間交流を促進するとともに、地域や 企業、行政と連携しながら、学生イベント企 画運営や地域の課題解決等を行う	学生の知見や意見を活用すること ができ、イベントを実施すること で青少年センターの賑わいにも寄 与した。		こども・若者政策課
11	その他	青少年センター 社会問題支援事業	キャリア教育（社会に出る前の若者に働くこ と）等若者の社会的課題から自立支援する事 業を実施する。	学生が自分の将来について考える 機会を提供した。		こども・若者政策課
12	その他	定住促進プロモーション	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や 支援制度等の情報発信	豊田市への定住を促進するため、 市の魅力や支援・制度等の情報発 信をすることができた。		定住促進課
13	その他	性感染症予防啓発	性感染症の啓発及び保健所検査（HIV・梅 毒）の周知	性感染症の罹患リスクの高い若者 に啓発ができた。		感染症予防課
14	(1) 調査研究・アドバ イス	乳幼児健康診査	乳幼児健診健康診査のデータから、幼児の精 神発達の動向を把握するとともに、今後の児 や保護者への発達支援のあり方を検討する。	今後の乳幼児健康診査での児や保 護者への発達支援の検討につな がった。	○	こども家庭課
15	(2) 附属機関委員・講 師の派遣	「健康づくり豊田21計 画（第四次）」策定委員 会	令和6年度を始期とする「健康づくり豊田2 1計画（第四次）」を策定するにあたり、必 要な事項を検討する。	審議事項に関し、専門的見地から の意見をいただくことができた。		健康政策課

## 【報告書】令和5年度 日本赤十字豊田看護大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
16	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市地域保健審議会	地域保健及び保健所の運営に関する事項を審議並びに健康増進その他保健に関する事項を調査及び審議を行う。	審議事項に関し、専門的見地からの意見をいただくことができた。		健康政策課
17	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市不良な生活環境を解消するための審議会	不良な生活環境に関する専門的な事項について、調査し、又は審議する	大学の高度な知見を本市の不良生活環境対策に活用することができた		環境保全課
18	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市感染症診査協議会	感染症患者の就業制限、入院勧告、入院期間の延長及び結核外来患者等の適正医療に対する公費負担申請などについて診査を実施する。	結核患者等の適正医療に係る診査の実施		感染症予防課
19	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市子どもにやさしいまちづくり推進会議	子ども総合計画に関すること、子どもに関する施策の状況に関すること その他子どもにやさしいまちづくりに関すること	学識経験者の立場より、専門的な知見での意見をいただいた。		こども・若者政策課
20	(3) まちづくり・地域づくりと研究の連携	私立運営費補助金申請に係るプラットフォーム(PF)形成	PFの中長期計画に基づく各取組の実施、運営会議の開催	PF内での相互協力や共同による取組が進んだ		経営戦略課
21	(4) 防災に関する協力・連携	消防団員入団促進	・消防団員の募集 ・消防団員入団促進に関する事業の周知及び協力依頼	消防団に入団することで、学生が防火防災に興味を持ち、消防団への理解を深められた。		(消) 総務課
22	その他	学生活動団体への地域連携意向調査	豊田市にキャンパスを設ける大学で活動する学生活動団体に対して行政や地域等との連携等に関する意向調査	4大学合計で18団体より回答あり(うち12団体から連携意向あり)	○	経営戦略課

## 【報告書】 令和5年度 日本赤十字豊田看護大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
23	その他	「国際救援看護論」実習 受入	国際救援看護論を学ぶ学生の実習受入	地域における防災及び保険医療について、外国人市民の声を学生たちに直接届けることができました。		国際まちづくり推進課
24	その他	図書の相互利用	図書館と連携大学が所有している図書の相互貸出	図書館が所蔵していない資料を市民に提供できた。		図書館管理課
25	その他	市長との意見交換会	第9次総合計画策定に向けて、豊田市にキャンパスを設ける大学・高専の学生と市長との意見交換会を実施	17名の学生が参加	○	企画課

## 【報告書】 令和5年度 豊田工業高等専門学校との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
1	(1) 調査研究・アドバ イス	大学・高専発 研究提案	大学・高専の知見や教員の研究成果を活用し、豊田市をフィールドとした調査・研究等の実施を通して、まちづくりの課題解決を図る	大学・高専等の知見を活用した行政課題の解決につながった		経営戦略課
2	(1) 調査研究・アドバ イス	包括連携協定の推進	包括連携協定を推進するため、連携協議会等を開催	包括連携協定に基づく行政と大学等との連携関係が強化された		経営戦略課
3	(5) 教育カリキュラム (授業)	STEAM教育の視点を生かした地域の高等教育機関との連携	高等教育機関に小中学校との総合的な学習の時間の内容を提供し、可能であれば連携を進めていく。	小中学校での学びに合った支援を提案してもらえることで、無理なく連携につなげることができた。	○	学校教育課
4	(6) 公開講座の実施	認知症サポーター養成講座	認知症についての正しい知識と対応を学ぶ	認知症に関する理解啓発		高齢福祉課
5	(7) 学生の活動場所提 供	青少年センター 活動支援事業	青少年センターサロンや街中で青少年団体や若者グループ、高校・大学のゼミ活動やクラブ活動の表現機会の場を支援する	文化系のクラブやゼミの活動に対して発表の場の提供をすることができ、青少年センターの賑わいにも寄与した。		こども・若者政策課
6	その他	企業研究イベント	学生と企業のマッチングイベント	学生への事業周知、参加勧奨		産業労働課
7	その他	若者によるまちづくり提 案事業「WAKATTE」	豊田市の活性化や魅力発信に関する事業等、まちづくり提案を若者から募集し、実現をサポートする	学生が自らの問題意識を掘り下げて社会と関わる機会を提供するとともに、社会問題の解決に寄与する活動が展開された。		こども・若者政策課
8	その他	学生によるまちづくり提 案事業	学生の活動、視点を活かして、魅力あるまちづくりを進めるための提案	学生が自らの問題意識を掘り下げて社会と関わる機会を提供するとともに、社会問題の解決に寄与する活動が展開された。		こども・若者政策課

## 【報告書】 令和5年度 豊田工業高等専門学校との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
9	その他	青少年センター とよた若者応援ネット 「プラス」	学生の活動拠点として青少年センターの利用 促進を図るとともに、メールマガジン等でボ ランティアや就活情報など様々な情報を配信 する	メールマガジンやSNSを通じて、 学生に情報を届けることができ た。		こども・若者政策課
10	その他	青少年センター とよた学生盛り上げ隊	まちづくりをテーマとした学生会議で、他大 学の学生間交流を促進するとともに、地域や 企業、行政と連携しながら、学生イベント企 画運営や地域の課題解決等を行う	学生の知見や意見を活用すること ができ、イベントを実施すること で青少年センターの賑わいにも寄 与した。		こども・若者政策課
11	その他	青少年センター 社会問題支援事業	キャリア教育（社会に出る前の若者に働くこ と）等若者の社会的課題から自立支援する事 業を実施する。	学生が自分の将来について考える 機会を提供した。		こども・若者政策課
12	その他	定住促進プロモーション	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や 支援制度等の情報発信	豊田市への定住を促進するため、 市の魅力や支援・制度等の情報発 信をすることができた。		定住促進課
13	その他	性感染症予防啓発	性感染症の啓発及び保健所検査（HIV・梅 毒）の周知	性感染症の罹患リスクの高い若者 に啓発ができた。		感染症予防課
14	(1) 調査研究・アドバ イス	盛土規制法技術基準の運 用	盛土規制法の審査、検査、現場状況報告等	水準を確保し、実用性のある盛土 規制法技術基準を作成することが できた。	○	開発調整課
15	(1) 調査研究・アドバ イス	水道水中の消毒副生成物 対策事業	水道水中の消毒副生成物の低減化に向けた調 査研究	山間地域の浄水過程における消毒 副生成物の発生解明に寄与した。		上水運用センター

## 【報告書】令和5年度 豊田工業高等専門学校との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
16	(2) 附属機関委員・講師の派遣	指定管理者公募施設プレゼンテーション審査	指定管理者公募施設の業者選定のためのプレゼンテーション審査委員	学識有識者の視点や知見を活かし、プレゼンテーション審査を実施することができた。		行政改革推進課
17	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市奨学金審査委員会	豊田市奨学生の選考審査	教育関係者としての知見を奨学生選考に活用		教育政策課
18	(2) 附属機関委員・講師の派遣	景観アドバイザー	景観に調和したデザイン等の相談、景観届出に関する助言指導など	景観計画の運用・推進ができた。		建築相談課
19	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市産業振興委員会	産業振興及び産業支援に関する審議	令和5年度産業振興委員会に出席いただき、専門的な知見を当市の施策に反映できた。		産業労働課
20	(2) 附属機関委員・講師の派遣	とよたイノベーションセンター事業	ものづくり中小企業を対象とした人材育成事業、技術相談の実施	専門的知見をとよたイノベーションセンターの施策に反映できた。		次世代産業課
21	(2) 附属機関委員・講師の派遣	とよたイノベーションセンター推進協議会	とよたイノベーションセンターについて意見交換を行い、今後の施策展開に反映するための会議	専門的知見をとよたイノベーションセンターの施策に反映できた。		次世代産業課
22	(2) 附属機関委員・講師の派遣	とよたイノベーションセンター推進協議会	とよたイノベーションセンターについて意見交換を行い、今後の施策展開に反映するための会議	専門的知見をとよたイノベーションセンターの施策に反映できた。		次世代産業課
23	(2) 附属機関委員・講師の派遣	とよたサイエンスクラブ I	中学生を対象に、実験やものづくりをしながら、科学や産業技術について学ぶ全6回の講座	学識経験者から科学・ものづくりの基礎的な知識や実験を学ぶことができた		市民活躍支援課

## 【報告書】令和5年度 豊田工業高等専門学校との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
24	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市都市計画審議会	都市計画審議会の委員として各専門分野の視点からの助言等を行い、都市計画案の是非を判断する。	公正かつ専門的な第三者の意見を踏まえて都市計画決定を行うことができた。		都市計画課
25	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市公共交通会議委員	豊田市公共交通に関する協議等	専門的な知見から施策への提案や意見をいただくことができた		交通政策課
26	(3) まちづくり・地域づくりと研究の連携	私立運営費補助金申請に係るプラットフォーム(PF)形成	PFの中長期計画に基づく各取組の実施、運営会議の開催	PF内での相互協力や共同による取組が進んだ		経営戦略課
27	(4) 防災に関する協力・連携	防災・減災スキルを有する人材の養成及び活用並びに地域防災力向上対策事業	豊田市避難所運営訓練等への学生参加、豊田市生涯学習出前講座(防災関連)への参加、学生及び教職員への豊田市生涯学習出前講座(防災関連)の実施、矢作川等の市内河川の洪水氾濫解析	防災・減災対策において、専門的な知見や、市民、学生目線を取り入れた啓発・調査研究を行うことができた	○	防災対策課
28	(5) 教育カリキュラム(授業)	次世代を担う地元学生への意識啓発プロジェクト	豊田工業高等専門学校の学生を対象にした上下水道に関する授業の実施	上下水道事業への関心・理解が深まった。		(上下水) 企画課
29	(5) 教育カリキュラム(授業)	出張型ハイブリッド型事業の実施	豊田高専の出前授業(旭中学校)において、理科と英語を組み合わせたハイブリッド事業を実施	水道ろ過の仕組みや水道水の重要性理解、R5年度に旭地区に設置する循環式耐震性貯水槽のPR効果があった。	○	(上下水) 企画課
30	(6) 公開講座の実施	高等教育機関公開講座	県内高等教育機関との共催による市民公開講座の開催	市民の方に専門的な講座を気軽に受講できる環境を提供できた。		市民活躍支援課
31	(7) 学生の活動場所提供	マンホールアップサイクルプロジェクト	アイシン高丘株式会社と共に、産学官が連携した使用済みの下水道用マンホール蓋について、新たな価値を与えて別の製品に生まれ変わらせる「アップサイクル(創造的再利用)」の有効性を検証する。	学生40名の応募があり、本プロジェクトへの関心の高さを感じられ、有効なアイデア創出が期待できる。	○	(上下水) 企画課

## 【報告書】令和5年度 豊田工業高等専門学校との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和5年度 新規事業	所属名
32	(7) 学生の活動場所提供	とよたものづくりフェスタ（わくわくワールド）	ものづくり体験型イベント	多くの来場者がものづくりを体験することができた。		市民活躍支援課
33	(7) 学生の活動場所提供	とよたものづくりフェスタ（わくわくワールド）	ものづくり体験型イベント	多くの来場者がものづくりを体験することができた。		市民活躍支援課
34	その他	学生活動団体への地域連携意向調査	豊田市にキャンパスを設ける大学で活動する学生活動団体に対して行政や地域等との連携等に関する意向調査	4大学合計で18団体より回答あり（うち12団体から連携意向あり）	○	経営戦略課
35	その他	「安全・安心な水道水」のPR事業	水道水PRのための企画提案	学生のアイデアを既存の広報イベントに取り入れ、広報活動を充実させた。		上水運用センター
36	その他	溶融スラグのコンクリートへの有効利用に関する研究	渡刈クリーンセンターのごみ焼却時に発生する溶融スラグをコンクリートの材料の一部として有効利用するための調査研究	溶融スラグの有効利用方法の拡大		清掃施設課
37	その他	市長との意見交換会	第9次総合計画策定に向けて、豊田市にキャンパスを設ける大学・高専の学生と市長との意見交換会を実施	37名の学生が参加	○	企画課
38	その他	脱炭素社会プロモーション事業「New VibeZ（ニューバイブズ）※」	2050年のゼロカーボンシティの実現に向けて、特に次代を担う若い世代に脱炭素化について考え、行動を起こしてもらえよう、産学官民の連携によるプロモーション事業	10代20代への効果的なプロモーションが実施できた	○	未来都市推進課